

事業 優先順位		2 細事業:準用河川改修事業				整理 番号		02		
目 的		準用河川加賀田川の流水機能の保全を行う。								
目 標		準用河川の管理用通路の舗装工事を行う。								
事業 実施主体		直 営	事業開始 年 度	昭和52年度	根拠 法令	河川法				
事業費・財源				平成24年度	比 較			平成24年度	比 較	
	事業費 (決算額) (千円)			4,168			総コスト (千円)	6,152		
	財源内訳	一般財源		4,168			内 訳	事業費	4,168	
		国府支出金		0				人件費	1,984	
		地方債		0				公債費	0	
		その他特定財源		0			一人あたり (円)	54		
				0			世帯あたり (円)	130		
				0			職員数 (人)	0.25		
			0			再任用職員数 (人)	0.00			
	今後の方向性		限られた予算の中で、定規断面区間の改修を優先しつつ、区間外についても適時緊急性を判断しながら対応していく。							
評 価	妥当性	効率性	有効性	対 象 者	準用河川加賀田川周辺の住民。					
	A	A	B							



細事業：準用河川改修事業

1. 準用河川整備の概要

準用河川の管理用通路の舗装工事を行った。

(1) 工事請負費

工 事 名	金額 (円)	期 間	工 事 概 要
準用河川加賀田川改修工事	4, 147, 500	H24. 07. 06 ～ H24. 08. 28	施工延長 L=120m アスファルト舗装工 A=592m ²
計	4, 147, 500		

